

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和6年度 嘉瀬川水系環境保全措置検討業務
業 務 概 要	1. 計画準備 1式 2. 資料収集整理 1式 3. 現地調査 1式 4. 生態系ネットワーク構築に関する検討 1式 5. 河川環境の保全・創出に関する検討 1式 6. 順応的な管理に向けた課題の検討 1式 7. 報告書作成 1式
契約担当官等の氏名並びにその 所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 佐賀河川事務所長 古賀 満 佐賀県佐賀市兵庫南2丁目1番34号
契 約 年 月 日	令和 7 年 3 月 7 日
契 約 業 者 名	(株) 建設環境研究所 九州支社
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区奈良屋町2-1 博多蔵本太田ビル7F
契 約 金 額	24,937,000円(税込み)
予 定 価 格	24,937,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	佐賀県佐賀市
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 7 年 3 月 8 日
履 行 期 間 (至)	令和 7 年 1 1 月 2 8 日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和6年度 嘉瀬川水系環境保全措置検討業務
2. 履行場所 佐賀県佐賀市
3. 契約の相手方 住 所： 福岡県福岡市博多区奈良屋町2番1号
会社名： (株) 建設環境研究所
電 話： 092-271-6600
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、嘉瀬川水系河川整備計画及び流域治水プロジェクト2.0に位置付けのある整備メニューにおいて、ネイチャーポジティブの実現に向けた河川生態系の保全・再生・創出に関する検討を行うものである。

2) 業務の内容

- | | |
|------------------------|----|
| 1. 計画準備 | 1式 |
| 2. 資料収集整理 | 1式 |
| 3. 現地調査 | 1式 |
| 4. 生態系ネットワーク構築に関する検討 | 1式 |
| 1) 情報の収集 | 1式 |
| 2) 指標種（シンボル）の選定 | 1式 |
| 3) 生態系情報マップ（案）の作成 | 1式 |
| 4) 地域ニーズ等に沿った課題の把握 | 1式 |
| 5. 河川環境の保全・創出に関する検討 | 1式 |
| 1) 定量的な目標設定に関する検討 | 1式 |
| 2) 遊水地計画地における自然再生方策の検討 | 1式 |
| 6. 順応的な管理に向けた課題の検討 | 1式 |
| 7. 報告書作成 | 1式 |

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を27者が入手（ダウンロード）し、4者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「嘉瀬川において持続可能な河川環境の保全・創出を検討する上での留意事項について」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「その他」有益な代替案、重要事項の指摘が記載されていること、及び評価テーマの「嘉瀬川において持続可能な河川環境の保全・創出を検討する上での留意事項について」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、説得力があり、提案を裏付ける内容が十分に示されており、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

佐賀河川事務所 流域治水課長